



UNITED SPORTS FOUNDATION

2025 ACTIVITY REPORT

一般財団法人 UNITED SPORTS FOUNDATION
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20
Tel: 03-6854-0001
E-mail: info@unitedsportsfoundation.org



ミッション
MISSION
財団使命

ONE WORLD. ONE TEAM.
スポーツの力で、
子どもも社会も変えていく。

スポーツの力で、すべての子どもたちがつながり、
学び合い、共に未来をつくる。
私たちは、スポーツを通じて
一人ひとりの可能性を開き、
社会の分断や格差を乗り越える
“チーム”を育てます。

ビジョン
VISION
事業展望

**感性の可動域を広げ、
誰もがつながる社会へ。**

子どもたちが多様なスポーツ体験を通して、
自己肯定感やソーシャルスキルを高め、
国籍・性別・障がい・経済格差などに左右されず、
誰もが尊重される共生社会をつくっていく。
「スポーツをきっかけに変わる子どもたち」
「スポーツで変わる社会」を
目指します。

設立から15年 の節目にあたり USFは財団使命 を再考しました。



バリュー
VALUE
共有価値観

1.スポーツの力を社会の力に

教育格差、運動機会の不平等、障がい理解など、スポーツの枠を超えた社会課題と向き合います。

2.多様性と包摂性（インクルーシブ）の実践

マイナースポーツ、パラスポーツ、アーバンスポーツを積極的に取り入れ、異なる背景を持つ子どもたちが共に学び合う場をつくります。

3.感性の可動域を広げる教育

競技力だけでなく、「見えなかったものに目を向ける力」「新たな興味に出会う力」を育みます。

4.誰もが主役になれるチーム環境

得意・不得意に関係なく、すべての子どもが自分の役割や価値を見出せる場を提供します。

5.子どもの成長を理論と実践の両面から支える

経験や感覚だけに頼るのではなく、スポーツ医科学や発達心理などの知見をもとに、一人ひとりの成長を丁寧に見守ります。

6.本物との出会いで意識を変える

トップアスリートとの直接の関わりが、憧れや気づきにつながり、将来への希望を育てます。

代表メッセージ

一般財団法人ユナイテッド・スポーツ・ファウンデーションは、東日本大震災をきっかけに、スポーツを通じて社会貢献を行うことを目的として設立されました。

復興支援を原点とする当財団の活動は、現在では「スポーツを通じた社会課題の解決」へと発展し、その取り組みを全国へと広げています。

2026年、財団設立から15周年を迎えるにあたり、財団使命を改めて見つめ直しました。

設立当初からのテーマである「One World. One Team.」に加え、新たに「スポーツの力で、子どもも社会も変えていく。」を財団使命として掲げ、社会の変化やニーズを踏まえながら、より意義ある活動を推進してまいります。

一般財団法人 UNITED SPORTS FOUNDATION
代表理事 諸橋 寛子

USFの活動内容

- スポーツキャンプ、イベント、クリニックの開催によるスポーツ振興
- スポーツ技術、用品、資金の助成

USFの活動とSDGs

**SDGs目標達成のため
私たちUSFができることを
これからも考え続けていきます。**

SDGsの17目標の中でも、右記の目標はUSFが設立以来、「スポーツの持つ力を通じた社会貢献」として取り組みを進めている領域です。今後も取り組みを通じてSDGs達成へ貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2011-2014

被災地復興支援にかかわる活動

USFの活動は、東日本大震災後に屋外で遊べなくなった子どもたちのために設立した「キッズパーク」から始まりました。福島県に本社を置くゼビオ株式会社の協力のもと、放射能の影響で外遊びが制限された福島市の子どもたちに、無料で安全に体を動かせる場を提供しました。さらに、被災地の子どもたちを招いてトップアスリートによるスポーツ教室を実施し、勇気やスポーツの楽しさを届けてきました。2012年には、東北を中心に様々なスポーツを体験できる宿泊型マルチスポーツイベントも開始。これが現在のUSFの活動の原点となっています。



NBA Cares BASKETBALL CLINIC in 塩竈
元NBA選手の田臥勇太さんらレジェンド選手の被災地視察、バスケットボール教室の開催。



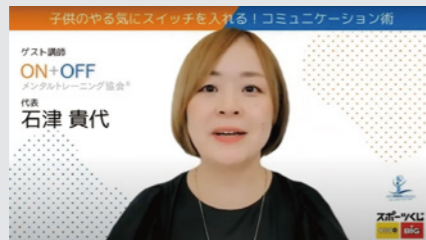
USFスポーツキャンプ

キッズパーク開設
放射能レベルの低下に伴い、2014年に閉館。

2020-2022

新型コロナウイルスの感染拡大による活動の制限

新型コロナウイルスの影響で対面イベントの開催が難しくなったことを受け、オンライン化が進む社会の流れに合わせてオンラインでのスポーツイベントを開始しました。スポーツが得意でない子どもでも楽しめる工夫を施し、オンラインならではの強みを活かしたコンテンツを提供しました。現在もオンライン事業は継続して実施しており、企業や自治体と連携したイベントとしても活動を拡大。今まで開催が叶わなかった地域の子どもたちにもスポーツの魅力を届ける、新たな柱となりました。



USF オンラインdeおやこざ
保護者向けプログラム



“はじめての”テニス教室
第一生命保険株式会社との共催で、世田谷区の子どもたちを対象にまちびらきのプレイイベントとして開催。
【講師】笹原龍



かけっこ教室

2015-2019

スポーツ普及・振興にかかわる活動

USFは財団設立から5年目に、“復興支援”から“スポーツ振興”へと軸を転換し、活動を全国へ拡大しました。子どもの体力低下や運動機会の減少といった課題に対応するため、自治体や企業と連携し、全国で宿泊型スポーツキャンプを開催しています。このキャンプでは、トップアスリートの指導のもと“本物”のスポーツの魅力に触れるだけでなく、仲間と協力する一体感や挑戦することの楽しさを体験。子どもたちの協調性や主体性を育む場となっています。現在も、このスポーツキャンプはUSFの軸事業として、多くの子どもたちに参加いただいています。



2023-2025

子どもたちのスポーツ機会の充実を目指して

2023年、アフターコロナを迎え、財団の軸事業である宿泊型スポーツキャンプを4年ぶりに再開しました。行動制限が緩和される一方で、子どもの運動習慣の二極化や体力低下が課題となる中、全国でマルチスポーツキャンプを実施し、スポーツに触れる機会を提供しました。また、開催地域の拡大や参加しやすい環境づくりにも取り組みました。さらに、企業連携を強化し、教育施設へのアプローチを進めることで、学校外でも子どもたちが身体を動かせるよう、提供の場を広げました。



USFスポーツキャンプ in 東京 (2024)
東京での開催は2015年以来。

自主事業

スポーツイベントを通じて 子どもたちの成長を促す

スポーツへの興味喚起を目的に、小学生を中心とした初心者向けクリニックや、一日に複数のスポーツを体験できる企画を実施しています。さまざまな競技に触れることで、子どもたちに体を動かす楽しさを届けています。



USFスポーツキャンプ(宿泊型)とは

トップアスリートの直接指導により様々なスポーツを体験し、競技の多様性に触れることで、自分自身の能力や関心を見出す機会提供を目的とした宿泊型スポーツキャンプ。スポーツを体験するだけでなく、初対面の子どもの同士や異なる世代のボランティアとの交流を通じて、ソーシャルスキルの向上も目指しています。



子どもが多様なスポーツに触れる重要性

私たちがターゲットとしているのは、「ゴールデンエイジ期」と呼ばれる小学生です。この時期は神経系の発達が著しく、多様な動作経験が将来の運動能力向上につながるとされています。そのため、一つの競技に限定せず様々なスポーツを経験する「マルチスポーツ」が重要です。

マルチスポーツは、子どもたちの興味や才能の発見を促し、柔軟な思考や多様性を受け入れる力も育みます。また、仲間との関わりや自ら考えて行動する経験を通して、社会性や心の成長にも大きく寄与します。



スポーツキャンプでの多彩な経験

スポーツキャンプでは、競技に取り組むだけでなく、様々なアクティビティを通じて仲間との関わりを深めます。チームごとにユニフォームや応援歌(チア)を作ることで、子ども同士のコミュニケーションや一体感を育む時間を大切にしています。

■ユニフォーム作り

最終日のスポーツ大会で着用するTシャツに、グループで決めたグループ名や背番号を書き、自由にデザインします。完成したユニフォームを身にまとい、チーム対抗戦に挑みます。



■チア作り

グループごとに仲間を応援する言葉や元気づけるメッセージを出し合い、リズムをつけてオリジナルの応援歌を作ります。大会当日は、応援する側・応援される側の両方を体験します。



自主事業 活動実績



イベント開催回数(自主・共催)

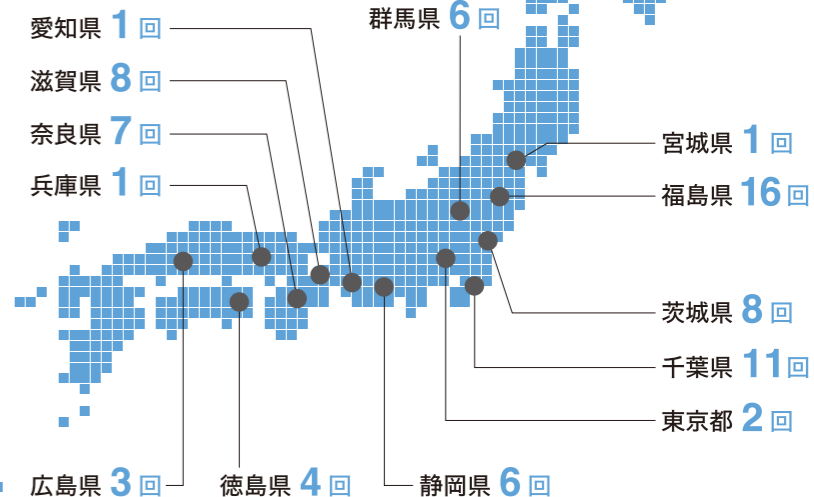
3,070回



イベント参加人数(自主・共催)

601,739人

総計
74回



2025年の実績 (総申込み 3,414名)

USFスポーツキャンプ



【開催】2025.9.27~28 福島県
 【講師】桃田賢斗 (バドミントン)
 笠原裕二郎 (アイスホッケー)
 豊島英 (車いすバスケットボール)
 渡部貴人 (アルティメット)

【助成】 **みんなでがんばろう日本**
 公益財団法人 子ども未来支援財団

USFスポーツDAYキャンプ | 宿泊型スポーツキャンプの理念を踏襲した1DAYのマルチスポーツ体験イベント



【開催】2025.1.26 奈良県天理市
 【講師】宮田輝星 (走り方)
 青野和人 (バスケットボール)
 山下孝成 (ラクロス)
 守屋篤 (ラグビー)

【助成】 **スポーツくじ**
 WINNER 10000 BIG



【開催】2025.2.16 群馬県前橋市
 【講師】宮田輝星 (走り方)
 下平夏奈 (バレーボール)
 藤尾香織 (ホッケー)
 前田宏行 (ボクシング)

【助成】 National Institution For Youth Education
 公益財団法人 国立青少年教育振興機構
 「子どもゆめ基金助成活動」
体験の風をおこそう



【開催】2025.3.8 千葉県柏市
 【講師】中野佑美 (リズムトレーニング)
 佐藤愛子 (柔道)
 青木沙和 (セパタクロー)
 宮ノ腰達也 (バスケットボール)

【助成】 National Institution For Youth Education
 公益財団法人 国立青少年教育振興機構
 「子どもゆめ基金助成活動」
体験の風をおこそう



【開催】2025.6.22 兵庫県芦屋市
 【講師】笹原龍 (テニス)
 羽田真弓 (走り方)
 濱野悠里子 (リズムトレーニング)
 吉田隼也 (ドッジボール)

【助成】 **スポーツくじ**
 WINNER 10000 BIG



【開催】2025.11.16 千葉県柏市
 【講師】山本洋平 (バレーボール)
 本池太一 (Baseball5)
 毛塚久人、蒲谷華苗 (スナッグゴルフ)
 佐藤勇人 (サッカー)

大学連携インターンシップ USFスポーツキャンプ

立命館大学、流通経済大学と連携し、プロジェクト型インターンシップを実施しています。参加した学生たちは企画立案、運営、予算管理などイベント実施に必要なすべての過程を経験しながら、スポーツマネジメントを学びます。



RITSUMEIKAN

【開催】2025.12.7 滋賀県草津市
 【講師】工藤和樹 (バスケットボール)
 羽田真弓 (走り方)
 佐藤匠洋 (ピククルボール)
 吉田真太郎 (ポッチャ)

【助成】 **スポーツくじ**
 WINNER 10000 BIG



流通経済大学

【開催】2026.1.24 茨城県龍ケ崎市
 【講師】宮間あや、岩淵真奈 (サッカー)
 石杜駿 (バスケットボール)、三木佑里子 (バドミントン)
 茶野木晶 (リズムトレーニング)

【助成】 National Institution For Youth Education
 公益財団法人 国立青少年教育振興機構
 「子どもゆめ基金助成活動」
体験の風をおこそう

USFオンライン事業「オンラインdeつながる輪」

子ども向けのオンライン教育プラットフォームを運営するキッズウィークエンド株式会社にご協力をいただき、学童へ通う子どもたちに室内で楽しみながら体を動かすプログラムを提供しました。

はじめてのカンフー体験! 8つの型をマスターしよう

【開催】2025.8.20
 【講師】市来崎大祐 (武術太極拳)
 【参加者】474名

ダンスで世界一周! 5つの地域のダンスをおどってみよう

【開催】2025.12.26
 【講師】木田麻美
 【参加者】1,821名

【助成】 **transcosmos foundation**



共催事業

企業・団体・自治体などと タイアップした スポーツイベントを実施

企業のCSR活動の一環として連携し、
スポーツを通じた社会貢献活動を行うことで、
地域と企業をつなぐ役割を果たしています。



“はじめての”ラグビー教室



PROp.
Planning
Realization
Operation
prop.

一般社団法人
For Your Future



SMBC協賛のもと、子どもたちを対象にラグビーイベントを愛知と大阪の2会場で開催しました。イベントは、ラグビー日本代表チームのオフィシャルスポンサーをはじめ、小学生から大学生のラグビー大会のスポンサーをしているSMBCの社会貢献活動の一環として実施されました。走り方教室やタグラグビーなどラグビーに触れたことがない子どもでも楽しめるような内容を企画しました。

- 【開催】 2025.7.5 愛知県 / 2025.8.30 大阪府
- 【会場】 ゼットフットサルスポーツ名古屋駅前（愛知県）
ノア・フットサルステージ茨木（大阪府）
- 【講師】 尾崎晟也、山下楽平、林大成、湯本睦、石井魁、
金正奎、北出卓也、橋本皓（ラグビー）
宮田輝星、羽田真弓、土山正徳（走り方）
- 【主催】 USF
- 【協賛】 SMBC
- 【運営協力】 PROp. 一般社団法人For Your Future

マイナビオールスターゲーム2025 前日イベント スポーツ教室



「マイナビオールスターゲーム2025」の開催を記念し、年に一度の球宴を盛り上げる前日イベントの一環として、小学生を対象としたスポーツ教室を実施しました。野球経験の有無にかかわらず楽しめるよう、リズムトレーニングや走り方教室を企画。当日は多くの子どもたちが参加し、笑顔で体を動かす姿が見られるなど、スポーツへの興味・関心を高める機会となりました。

- 【開催】 2025.7.22 大阪府
- 【会場】 グラングリーン大阪 ロートハートスクエアうめきた
- 【講師】 関元崇志（リズムトレーニング）、宮田輝星（走り方）
- 【主催】 オリックス・バファローズ
- 【協力】 一般社団法人日本野球機構
USF

JINIS Camp 2025



神石インターナショナルスクールが運営するサマーキャンプのスポーツ活動をUSFが担当しております。キャンプでは国内外から集まった5歳～10歳の子どもたちを対象に、英語のレッスンや遠足、文化活動、陶芸や農業体験、海でのアクティビティなどが行われます。スポーツ活動ではUSFがトップアスリートを派遣し、本物を体験する機会を積極的に取り入れており、サマーキャンプを通じて参加する子どもたちの心身の成長をサポートしています。

- 【開催】 2025.7.20～8.2
- 【講師】 矢野順也（JINIS）、羽田真弓（走り方）、
奈良輪航（セパタクロー）、小池吉崇（ドッジボール）、
松岡澄弘（スナッグゴルフ）
- 【主催】 NEED（株式会社次世代教育環境開発）

USFスポーツフェスティバル（共催型）



シンコースポーツ兵庫株式会社



スポーツを行う環境は整っているものの、プログラム面に課題を抱える自治体、およびその施設運営を担う指定管理者からのお声を受け、自治体が将来的に自立して継続運営できることを目標に、当財団が企画および当日の運営ノウハウを共有する形で、共催型のスポーツイベントを開催いたしました。本イベントでは特設スケートリンクを導入し、財団初となる体育館でのアイススケート教室を実施し、施設の新たな利用可能性を提示しました。当財団の理念にご理解・ご賛同をいただいたシンコースポーツ兵庫と連携し、後援申請や集客、ボランティアスタッフの手配などの運営体制の整備から、当日のリンク設営に至るまで、同社に実務面を担っていただきました。当財団はそのプロセス全体に伴走し、必要な支援を行うことで、協働して本事業を実現することができました。

- 【開催】 2025.10.19 兵庫県加東市
- 【講師】 宮崎智子（リズムトレーニング）
小塚崇彦（アイススケート）
- 【主催】 指定管理者：SANスポーツマネジメント加東
代表企業：シンコースポーツ兵庫株式会社

子どもたちのスポーツ機会の持続可能性

これまで日本のスポーツ教育では、学校部活動が「スポーツの入り口」として重要な役割を担ってきました。しかし、少子化や教員の働き方改革といった社会課題を背景に、部活動の在り方は大きな転換期を迎えています。スポーツ庁は「部活動の地域展開」を掲げ、地域で子どもたちを育てる仕組みづくりを進めていますが、自治体ごとに体制整備の進捗には差があるのが現状です。USFでは、マルチスポーツの考え方に賛同いただいた自治体と連携し、企画・運営のノウハウを提供しながら共催イベントを実施しています。「部活動の地域展開」のきっかけづくりとして地域に根差した持続可能な仕組みを構築し、子どもたちにスポーツを楽しむ機会を安定的に提供する方法を、自治体の皆さまと共に考えてまいります。

■これまでに実施した競技（※五十音順）

- | | | |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・アイスホッケー ・アメリカンフットボール ・アルティメット ・カバディ ・カンフー ・クリケット ・コーディネーショントレーニング ・ゴルフ/スナッグゴルフ ・サッカー ・柔道 ・水泳（着衣泳） ・スケートボード ・セパタクロー ・ソフトボール ・体操 ・卓球 ・ダンス ・チアダンス ・テニス ・ドッジボール | <ul style="list-style-type: none"> ・トライアスロン ・なわとび ・バスケットボール ・バドミントン ・バレーボール ・ハンドボール ・ビーチサッカー ・フィギュアスケート ・フラッグフットボール ・ボクシング ・ホッケー ・ボルダリング ・マリンスポーツ ・ラクロス ・ラグビー ・陸上/走り方 ・リズムトレーニング ・野球 ・Active Kids & Minds | <p>【パラスポーツ/ユニバーサルスポーツ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンブティサッカー ・キンボール ・車いすバスケットボール ・車いすラグビー ・ゴールボール ・ネットボール ・パラ陸上 ・ピックルボール ・ブラインドサッカー ・ボッチャ ・モルック |
|---|--|--|

参加者・親御様からの声

参加者の声



最初は運動が苦手だったけど、この体験を通してあまり体験できないスポーツができたり、すぐ実践できるスポーツができて良かったです。今回のスポーツを通して学んだことは、新しいことに挑戦することが大切だと思いました。全て終わったら、苦手なスポーツも頑張ってやってみようと思いました。

親御様の声



普段あまり運動しない息子が「とても楽しかった」と笑顔で帰ってきました。先生方も優しく、一緒にお昼ごはんを食べて話せる友だちもできたと、普段できない沢山の経験をさせていただきました。

親御様の声



お迎えに行った時の娘たちの表情を見て、参加して良かったなと心から思いました。帰宅後も、教えていただいたストレッチやお話をたくさん聞くことができました。スポーツだけではなく、たくさん褒めていただき、優しさにも触れ、心も成長したように感じました。

親御様の声



普段の生活では体験することのなかったスポーツを体験させていただき、子どもの世界が広がったと感じています。また、学校以外のお友だちや大人と関わる機会の大切さを感じており、終了後に子どもの話を聞くのを私自身も楽しみにしておりました。

助成/支援活動団体

神石インターナショナルスクール



広島県神石高原にある日本で初めての全寮制インターナショナルスクールの体育講師をUSFから派遣し、シーズンスポーツを提供しています。年に数回シーズンスポーツとしてスペシャル講師の派遣を行っています。
【ホッケー講師】マーク オライリー クリストファー、金藤祥子、田中秋桜、小早川志穂 (コカ・コーラレッドスパークス)

アイスホッケーチーム 東北フリーブレイズ



東北フリーブレイズは積極的な“TSR活動”(チームの社会的責任: Team Social Responsibility)を行っており、地域の教育施設を訪問し、フロアボールやActive Kids & Mindsプログラムを実施しています。またホームアリーナに招待をし、スケート教室も実施しています。

その他の支援活動

- ・東北小学生女子野球連絡協議会
- ・歩く国際協力 Walk in Her Shoes

活動協力団体

学校教育の枠を超えたスポーツ活動を行っている団体と連携し、子どもたちが学校外でスポーツに触れる機会を創出しています。

走りの学校

<https://www.hashiri.school/>



走りの学校



公式HP

「足の速さは才能じゃない」をテーマに掲げ、学校では教えてくれない「誰もが足が速くなるコツ・テクニック」を独自のメソッドとして確立し全国で活動している団体。どのスポーツにも重要な「走り」をUSFの事業の中で組み込み、誰もが一度は思う「足が速くなりたい」願望を叶えます。

【開催】2025.1 奈良県 / 2025.2 群馬県 / 2025.6 兵庫県
2025.7 愛知県 / 2025.7 大阪府 / 2025.12 滋賀県
【講師】宮田輝星、土山正徳、中村周平、羽田真弓、大澤笑夏、西藤我空

リズムトレーニング

<https://srt.or.jp/>



公式HP

「リズム感」を高めることで運動能力を向上させるプログラム。軽快な音楽に合わせて様々なジャンプ運動を行い、リズム感や敏捷性を身につけ、スポーツに必要な動きを習得します。

【開催】2025.3 千葉県 / 2025.6 兵庫県 / 2025.7 大阪府
2025.10 兵庫県 / 2026.1 茨城県
【講師】濱野悠里子、池田愛菜、関元崇志

Active Kids & Mindsプログラム普及活動 (旧BOKSプログラム)

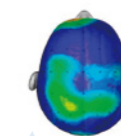
<https://activekids.org/jp/>



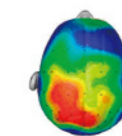
アメリカ生まれの知育運動プログラム“BOKS”が名称を“Active Kids & Minds”へ変更いたしました。USFは引き続き日本における運営事務局を務め、アメリカのActive Kids & Minds Teamと連携して日本国内の普及活動をサポートしてまいります。



BOKSトレーナーはActive Kids & Mindsトレーナーとして活動を継続し、より一層活動の展開をしていきます。



静かに座っている時の脳



20分ウォーキングした後の脳

※イリノイ大学チャールズヒルマン博士による調査結果より

運動後の脳は活発に機能する

“Active Kids & Mindsプログラム”は年齢や運動能力に関わらず、楽しく運動できるのが特徴です。アメリカでは「ゼロ時間目のプログラム」として幼稚園や学校の授業が始まる前におこなわれ一定の効果を挙げており、ハーバード大学のジョン・J・レイティ博士が推奨しています。



ジョン・J・レイティ博士

医学博士、ハーバード大学
医学部臨床精神医学准教授

カナダアルバータ州、アメリカユタ州のウェルネス・アドバイザーを務めるなど、スポーツ関連の活動も精力的に取り組んでいる。

Active Kids & Mindsプログラムにご興味がある方は事務局までご連絡ください

Active Kids & Minds事務局
E-mail: activekidsandminds@unitedsportsfoundation.org



日本HP

賛同アスリート・企業/協力団体

賛同アスリート | Athlete Endorsers

2026年1月31日現在・敬称略、五十音順(As of January 31, 2026)

賛同企業 | Endorsing Companies

協力団体 | Cooperating Organizations

一般社団法人 スポーツリズムトレーニング協会	走りの学校	Active Kids & Minds	公益財団法人 子ども未来支援財団	立命館大学	流通経済大学	一般社団法人 日本スポーツキャリア協会

財団について

役員 | Board Members

	代表理事 Board Chairperson 諸橋 寛子 Hiroko Morohashi NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・福島 副理事長 公益財団法人 日本アイスホッケー連盟 副会長 スポーツ庁 第5期「スポーツ審議会」委員 他		評議員 Councillor 中野 泰三郎 Taizaburo Nakano 株式会社タイアップ 代表取締役社長 CEO, tieup Co., Ltd.
	理事 Director ロブ・ラングスタッフ Rob Langstaff SWEET ONION CONSULTING CEO 兼 共同創設者 CEO and co-founder, SWEET ONION CONSULTING		ジンジャー・グリッグス Ginger Griggs EAW 人材戦略・組織開発担当 副社長 VP, Strategic People Empowerment, EAW
	田尻 邦夫 Kunio Tajiri NPO法人25日会 理事長 Chairperson, NPO 25-Nichi-kai		種子田 穰 Joe Taneda 立命館大学スポーツ健康科学部 教授 Professor of Sports Business and Management Faculty of Sport and Health Science, Ritsumeikan University
	村田 真一 Shinichi Murata 株式会社ピース・オブ・マインド 代表取締役 CEO, Peace of Mind Co., Ltd.		石綿 学 Gaku Ishiwata 森・濱田松本法律事務所 マネージングパートナー Managing Partner, Mori Hamada & Matsumoto
			監事 Inspector 小谷野 幹雄 Mikio Koyano 小谷野公認会計士事務所所長 Representative, Koyano Certified Public Accounting Office

事務局トピックス | Secretariat Topics

- 諸橋代表 講演・セミナー情報
- 一般社団法人ホッケージャパンリーグ 講義「グローバル視点のリーグについて」(2025.2)
 - 国立大学法人北海道大学 COI-NEXT KODAMA Children's Innovation Summit.講演「子どもたちのスポーツ機会の充実を目指して」(2025.3)
 - 明星大学 安岡ゼミ ゲスト講義「ジュニアスポーツから見る日本の社会課題とビジネスモデルの創出」(2025.10) 他

活動総括 | Activity Summary

2025年は、自主事業のみならず、自治体との共催事業としてスポーツイベントを開催しました。体育館にスケートリンクを設置するなど新しいコンテンツを積極的に採用し、共催事業でも変化のある一年となりました。その結果、自主・共催あわせて計14件のイベントを実施し、多くの方々にご参加・ご協力をいただくことができました。15年目の節目を迎え、今後もスポーツを通じた社会課題の解決に努めてまいります。引き続き、皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ご支援・ご協力をお願い

USFは、皆さまのご寄付や企業のサポートによって支えられている非営利組織です。スポーツを通して地域の活性化、健全な心身育成、文化の醸成、発展に寄与すべく、さまざまな活動をしてまいります。USFの活動にご賛同いただける皆さまのご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

	寄付によるご支援 HPより申込用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、指定の銀行口座へお振込みください。		チャリティイベントを通じたご支援 チャリティイベントの寄付先として、当財団をお選びいただき、ご支援いただく方法です。
	支援自販機・支援複合機の設置 売上の一部がUSFを通じて子どもたちへのスポーツ振興に活用されます。		ボランティアへの参加 USFのスポーツイベントを、一緒に盛り上げてくれるボランティアスタッフを募集しています。

ご支援お問い合わせ ご支援方法・お問い合わせに関してはこちらから		USF公式HP USFの活動はホームページで随時発信しています	
https://unitedsportsfoundation.org/support/company.html		https://unitedsportsfoundation.org	